福祉保健課　㊡2-2021　㊢0749-48-8115　Ⓕ0749-48-8143

高血圧ゼロのまち 多賀町

測る! 減塩! 運動! 血圧130/80以下をめざしましょう

ふだんの取り組みご紹介 その2 禁煙



喫煙や受動喫煙は高血圧、心臓病、脳卒中などのさまざまな病気と関係があり、禁煙によってこれらの病気のリスクが下がることがわかっています。

6月30日、多賀中学校で1年生を対象に、喫煙防止教室が開催されました!

参加された生徒の皆さんの感想やメッセージをご紹介します。

- タバコの悪い影響は肺だけではないことがわかった
- 1本くらいは大人になったら吸おうと思っていたが怖くなったので吸わない
- 紙タバコだけでなく電子タバコもだめです
- やめるのは大変、やめなかったらもっと大変
- タバコのお金をほかに使って





さあ、今こそ禁煙をはじめましょう!

詳しいお問い合わせは、福祉保健課まで。

お知らせ 11月15日は世界早産児デー ～彦根城を紫に染める～

11 月 15 日は、世界中で早産（リトルベビー）への理解を深める「世界早産児デー」です。本事業は、滋賀県のシンボルである国宝・彦根城をパープルに染めることで、小さく生まれた子どもたちとその家族を応援し、医療従事者への感謝を広く県民に周知することを目的とします。県内主要4病院の NICU と当事者団体（リトルベビーサークル滋賀のCOAYU）が連携した「オール滋賀」の啓発活動として実施します。

皆の想いを紫の光にのせて、小さな命の未来をやさしく照らします。



■日時

11月15日（日）～11月17日（火）
各日 日没から21時まで
※11月15日夕方に点灯式の開催を予定しています。

■主催

世界早産児デー滋賀パープルライト実行委員会
実行委員長　柳　貴英（滋賀医科大学小児科学講座）

■協力・構成団体

大津赤十字病院、滋賀医科大学附属病院、近江八幡市立総合医療センター、長浜赤十字病院、リトルベビーサークル滋賀のCOAYU

■後援

滋賀県、彦根市、日本周産期・新生児医学会、日本財団母乳バンク、日本NICU家族会機構（JOIN）、リトルベビーサークル全国ネットワーク

■お問い合わせ

リトルベビーサークル滋賀のCOAYU
(E-mail) lillakaori144@gmail.com
インスタグラムでも活動の詳細をお知らせしています。
インスタグラムはこちら▼



文化まちづくり課　㊡2-2012　㊢0749-48-8118　Ⓕ0749-48-0594

地域おこし協力隊 & 定住支援員



定住支援員 朝比奈（あさひな） 遥（はるか）隊員



皆さん、こんにちは。多賀町定住支援員の朝比奈遥です。

あっという間に11月となりましたね！今年も多賀町で、毎日紅葉を眺められることをうれしく思います。冬に近づき、肌寒い日も増えてきましたので、体調に気をつけながら、秋の景色を目いっぱい楽しみましょう！

今回は、8月の活動についてご報告します。

昨年度から実施している「多賀町ふるさとワーキングホリデー」を今年度も開催しました。第1タームを7月29日～8月11日に、第2タームを8月19日～9月1日に実施し、大学生の参加者を受け入れました。

参加者の多くは滋賀県を訪れるのが初めて。皆で川遊びをしたり、星を眺めたり、町内のお祭りに参加したり、滋賀県内へお出かけしたりしながら、14日間を過ごしました。

「多賀町は自然が豊かで、温かい人が多くて、すてきなところでした！」と感想を話してくれる方も多く、私たちもうれしく思いました。

実施にご協力いただいた皆さん、参加者と交流してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



地域おこし協力隊 浅井（あさい） 翔平（しょうへい）隊員



皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の浅井翔平です。

8月は、恒例となりつつある夏祭りを開催しました。今年もたくさんの方にご来場いただき、本当にありがとうございました。私は木育ブースで、子どもたちと一緒にコマ作りをしました。自分で組み立てて、色をつけて、それぞれ思い思いのコマを完成させます。出来上がったコマをみんなで回してみると、見た目だけでなく、回り方もそれぞれ違っていて、とても面白かったです。少し難しいところもありましたが、簡単すぎないくらいが子どもたちにはちょうどよかったのかもしれません。何度も挑戦して、うまく回ったときに嬉しそうにしている姿が印象的でした。

そして、改修の方では、現在酒蔵の改修を進めています。地元の業者さんにも助けていただきながら、少しずつ工事を進めています。また、ワーキングホリデーで都会から多賀に来てくださっている皆さんにも、作業を手伝っていただきました。

いろいろな人に関わっていただきながら、一緒に少しずつ場所をつくっていけることを嬉しく思っています。作業を手伝っていただいた皆さん、ありがとうございました。

これから寒くなるであろう季節の変化も楽しみながら、無理をせず、引き続き頑張っていきたいと思います。

地域おこし協力隊 南井（みなみい） 賢大（けんた）隊員



皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の南井賢大です。

執筆をしている9月は少しずつ夏の終わりが近づいているような様相を呈しています。とはいってもまだまだ暑いです。記事が出ているころにはきっともう冬が来てしまいましたねなんて思うのだろうなと考えると、1年の短さを感じますね。2026年も後半戦です。締めくくりに向けて頑張ります。

活動の報告をさせていただきます。担当しているおおたき給食弁当は引き続き月2回の営業を継続しています。8月の販売では、高取山でおこなわれていた子どものイベントの昼食としてご注文をいただき、親子丼を提供しました。タイミングが合えばにはなりますが、こうした機会を通して手作りのごはんのおいしさや優しさを感じていただけたら嬉しいです。今後もイベントの注文などに対応できるように準備をしていきたいと思います。また、今年度もふるさとワーキングホリデー事業に携わらせていただきました。今年の夏は計18人の若者が来訪してくれました。ひと夏の思い出だけで終わらぬように今後も関わりを続けていけるように頑張ります。

おそらく肌寒い季節になっていると思います。体をできるだけ温めて体調を崩さないように注意していきましょう。

地域おこし協力隊 齊藤（さいとう） 広大（こうた）隊員



皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の齊藤広大です。

木々も色づき、多賀の秋もぐっと深まってきましたね。朝晩は冷え込む日が増えましたので、体調には十分お気をつけください。

今回は夏の活動の振り返りになりますが、おおたき・ものづくりラボの活動として、8月 22 日に高取山ふれあい公園でデイキャンプを実施しました。約 10 人の子どもたちが参加し、彦根の子どもたちとも交流する賑やかな1日となりました。

当日は、川遊びや草滑りなど、ふだんはなかなかできない自然の中での遊びを思いっきり楽しみました。おやつの時間には駄菓子屋さんがいらっしゃり、専用の100 円チケットで自分で好きなおやつを選んで買う体験もしました。それぞれどんなものを買うか個性が出ていてとても面白く、子どもたちも楽しんで買ったり食べたりすることができ、とてもいい時間を過ごすことができました。

自然の中でいきいきと遊ぶ姿がとても嬉しく、ぜひ来年も実施したいと思っています。これから寒くなりますが、引き続き子どもたちがのびのびと過ごせる居場所づくりに取り組んでいきます。